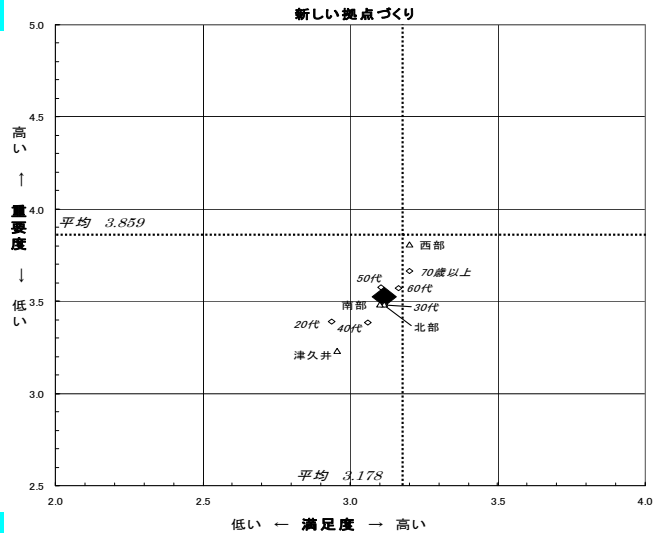




#### 4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

○この施策の満足度は3.114で121施策の中で73番目。  
 ○重要度は3.523で102番目である。  
 ○改善要望度は-0.1921で98番目である。  
 ○年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、20代で最も低くなっている。重要度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。  
 ○地区別にみると、満足度は西部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は西部で最も高く、津久井で最も低くなっている。



#### 5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	④ 2 1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2 ①	4 2 ①	
合計		5		評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)
				1次評価 B

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

#### 6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	・さがみ縦貫道路(仮称)相模原インターチェンジが平成22年、(仮称)城山インターチェンジが平成24年の開設を目指して整備が進んでいる中、各インターチェンジ周辺における新たな産業用地の創出が求められている。また、進出企業のニーズも高まっているなど、土地区画整理事業の早期事業化が課題となっている。
解決策	・土地区画整理事業や地区計画制度も導入するなど、段階的な市街化編入に向けて、地権者の合意形成や企業の誘致などの取り組みを行い、早期実現に向けて検討していく。

#### 7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

市民にわかりやすい指標設定を行う必要がある ⇒指標4に「地権者組織等の開催回数」を追加設定した。	2次評価 B
---	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

#### 8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

単位:千円

事務事業 担当課	構成事務事業	H19決算見込 (事業費)	H20予算 (事業費)	H21見込額 (事業費)	事業効果 の高い 指標番号	前回の 優先順位	H17人員 (人)	H17決算額 (事業費)	H17合計 (人件費含む)
林構台・利根野 地域整備推進 室	麻溝台・新磯野地域整備推進事業	10,500	16,800	237,200	1	1	6.00	11,525	59,825
都市整備課	土地区画整理事業調査事業					2	0.01	0	84
都市整備課	当麻地区土地区画整理事業 調査事業	14,175	10,500	84,255	2				0
都市整備課	大島界地区土地区画整理事業 調査事業	3,885	4,725	37,000	3				0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		28,560	32,025	358,455			6.01	11,525	59,906